

釧路南ロータリークラブ会報

第40回 例会報告 2017.5.12 通算1676回

・点 鐘

長井会長

満開になったら、その桜を肴にして一杯やろうかなと思います。とその時、去年植えた千島桜はどうなっているのだろうと気になって見に行ってみました。2本の小さい苗木の方はあまり変化がなかったのですが、大きい苗木の方は花のつぼみかと思うようなものがありましたので、もしかしたらあの大きさの苗木でも花をつけるのかな、と疑問に思っております。

・ロ - タリ - ソング

「君が代」「奉仕の理想」



ソングリーダー 早津 壮史会員

・会 長 挨拶



皆様、こんにちは。私の家の庭に一本の桜の木があるのですが、その桜が今朝がた、2分咲きになっていました。

本格的な春がやってきた、そんな気分になりました。

・幹 事 報 告



- * 明日は釧路ベイ RC 創立 20 周年記念式典です。ご案内のとおり、会場は ANA クラウンプラザホテル、記念式典は 14 時からです。よろしくお願いいたします。
- * 来週の例会ですが、集合場所は釧路大規模運動公園となりますので、間違えないようよろしくお願いいたします。食事は、ぼくぜん運動公園通り店で行います。
- * 他クラブより 5 月の例会プログラムの案内が届いております。

・本日のプログラム

「 会員卓話 」

担当 クラブ運営委員会

◆寺口 美由紀会員



今、取り扱っている移動住宅についてお話したいと思えます。

1月にロックドームという会社を立ち上げました。会社の内容は、移動住宅の販売代理店です。兄が設計、営業で働いている会社で、千歳にあるアーキビジョン 21 という建築会社の中の日本ムービングハウス協会を立ち上げ、移動住宅販売を専門にする代理店になりました。この会社は震災向けにスピーディーに被災者の方達に家を提供したいという思いで作りました。

移動住宅とは、トレーラーハウスでもなく、キャンピングカーとも違い、8.88坪の小さな家の事です。土地さえあれば、どこでもトレーラーで運べます。本社で製造、配送、設置という形のものです。

特徴としては、2m40×12mサイズで8.88坪です。

- ・世界中どこでも移動可能なサイズで、海上コンテナと同じ規格です。
- ・流し台、洗面化粧台、シャワー室、照明機器、ガス給湯器、100V エアコン、屋内給排水、屋外給排水完備、高気密高断熱で夏涼しく冬暖かいです。

- ・オーダーから納品が最速2週間で配送できる事。
- ・外装材は「杉」を仕様、仕上げは防腐塗料を仕様。
- ・屋根はガリバリウム銅板(折板0.8mm)を仕様。
- ・内装は自然素材で接着剤は使っていません。
- ・窓は北欧直輸入で(防音性、断熱性にすぐれた)3層窓を使用1回転できるので掃除も楽です。

この移動住宅は横に連結できるので、宿泊施設、事務所、店舗(レストラン・喫茶店)等、事業を検討する事もできるので、色々活用ができます。

もっと詳しい事は直接工場を見学に行ってもらえると、理解してもらえるとと思います。

続いて、この会社を起こすきっかけについてお話したいと思います。

本業のスナックグレイスでのお客様との会話がきっかけでした。

知り合いが紹介していただいた群馬からのお客様がカメラを首にかけひょっこり入ってきて、初めてお会いした方でしたが、会話の中でロータリアンの方でもあり、ホッケーもやっているという話などで会話も盛り上がり、兄の会社の移動住宅の話にもなりました。

この方は趣味が風景写真を撮ることで、色々な景色をとっていて、若い写真家の人たちにも思い切り1つの場所を拠点にして自由に宿泊をしながら撮ってがんばってほしいという思いで、若い写真家を育てたいと夢を持ち宿泊施設を建てたいとの事でした。

カタログを渡して、銀路から苫小牧に行く途中で、アーキビジョンに寄って兄にも会ってくれたみたいでした。

一目で気に入っていただき、2回の打ち合わせで契約したいと聞いてビックリでした。

自分の思っていた建物と、兄のことを気に入ってく

れたのが一番でした。

そのおかげで、アーキビジョン 21 の会社の社長が、スナックでの会話の中で契約になる事は初めての例という事で、妹という事もあり、個人代理店として認めてもらい、あくまでも兄と一緒に相談しながら仕事を進めていく運びとなりました。

私は建築の事は詳しくわからないので、とにかくこの移動住宅の事を少しでもたくさんの方に知っていただける様にがんばっていきたくと思っています。

ロータリーに入会していなかったらお客様とも、ロータリーの事等、話すこともできなかったので今回の事では、この社長さんとの出逢いは大きなものとなりました。

4 月末には美瑛の方に宿泊施設も完成して、そこを見てくることもできました。

美瑛は素晴らしい景色ばかりで、若い写真家さんのお話も聞けたり、癒しの空間の中で時間を過ごすことができ、パワーをもらって帰ってくることができました。釧路、道東管内にもこの建物を使って何か町づくりができたらいと思っています。

最後に、この会社の名とはロシア語でロークドームと名付け、「運命の家」という意味でつけました。

人とのかかわりの中でできた会社です。

このご縁に感謝しながら、立ち上げた会社とスナックの両方をがんばっていきたくと思います。



◆川野 龍弥会員



入会し1年が過ぎ遅れながら、徐々にロータリークラブという会について馴染んできた今日この頃です。世界情勢や日本経済も1年前と現在では大きな変化をもたらしています。

最近の話題では、北朝鮮問題やアメリカ経済などわ

たくしたちの生活にはあまり馴染みのない話かもしれませんが、実際は目に見えない形でしわ寄せがきているのも事実です。

わたくしの業種で言いますと、輸入材でもあります木材が1割値上げになっていました。

そんな中、今と昔では時代の加速性が早いなど常々感じております。

さて、今日は議題もなくお任せとのことですので、わたくしなりに考えまして今話題でもあります SNS について少々お話でもしてみようと思います。

SNS(ソーシャルネットワークサービス)の略

簡単にいうと、ネットワークで情報を発信するということで、有名なのがツイッターやフェイスブックなどが主に該当し、スマホ時代となった今では必須でもある情報源かと思います。SNS でどのようなことが可能なのか?と言うと、自分という人間または会社を色々な方に知ってもらう宣伝ができる上に無料であること。

メディアや多種様々な媒体に依頼するとそれなりの広告宣伝費と言うものがかかるわけですが、ちょっとした工夫をするだけで無料の広告が出来るようになりますが、間違った使い方をすると叩かれると言う点もあるので注意も必要です。

自分なりの見解ですが、決してロータリークラブと言う会はやましい会でもおかしな会でもないと思いますので、メディアにどんどん宣伝してもいいのではないかとちょっとした疑問もあります。

例えば、来週行われる予定の例会は釧路川河川敷の清掃活動です。

当日、清掃活動をしている人だけが知っているも一生懸命ゴミを拾っても1年後にはまたゴミが散乱している現状だと思います。

清掃活動の本当の意味は、「みんなの河川敷を後世に残す。」と言うことで、わたくしたちの川をこのような形で綺麗にしていますとのメッセージを発信するだけでも、数名かもしれませんが共感した人々はゴミの投棄などはしなくなるのではないかと思います。

僕なりの判断ですが、例会に出席しているときは遠慮なく南ロータリークラブの宣伝でもしてみたいと思います。



・ 次回のプログラム

5月19日(金)

「春の清掃奉仕例会」

会場 新釧路河川敷 12:30～

担当：職業奉仕委員会

・ 点 鐘 長井会長

今週の会報担当：工藤ゆかり会員